

## 令和7年度入園募集要項

(4年保育「満3歳児入園」用)

### 1、募集対象・募集定員

満3歳児 2歳児 …… 32名程度 (令和4年4月2日～令和5年4月1日出生幼児)

### 2、概要や費用について

クラス名	ひよこ組
活動日	原則、幼稚園の保育日(4月は入園式以降)
保育体制	保育者：園児＝1：6 通年を通して、保育者1名につき6名の園児で保育を行います。

2歳の間は原則的に午前保育の時間帯で通園(●たまごコース)となります。

#### ●たまごコース

活動時間	9：00～11：30 ※登園時間 8：30～9：00
入園準備金	10,000円(面接時に納入)
入園時納付金	19,800円(4月の引き落としで納入、途中入園の場合は初月引き落とし)
制服代 教材代	保育は体操服で行います。 ※商品代金については仕入代により変更となる場合があります 体操服夏服 上 2,000円 下 1,800円 冬服 上 2,850円 下 2,800円 カラー帽子 1,125円 カバン 4,000円 上履き袋 1,900円 氏名印 275円
保育料	バス無し 月19,800円(教材費、施設維持費、施設費等、その他諸費用含む) バス有り 月21,900円(上記費用に加え、バス利用料) ※バス有りは、兄弟姉妹同時利用、及び、朝バスの1便のバスコースのみ申込可
預かり保育時間	8：30～16：00(保育時間除く) ※14：00以降は在園児と一緒に預かり保育で過ごします。
預かり保育料 給食費等	月極利用 20,000円(おやつ代含む) 単日利用 250円(30分単位) 給食費 1食359円(給食センターへ発注可能、アレルギーのお子様はお弁当持参) おやつ代 1食 80円(単日利用で15時30分以降もご利用のご家庭のみ)



3歳のお誕生日を迎えると…翌月よりすべてのお子様は満3歳児入園となります



満3歳児入園となると、在園児と同じ時間帯・条件での通園(🐣ひよこコース)となります。

#### 🐣ひよこコース(在園児と同じ時間帯、同じ条件での通園となります。)

活動時間	9：00～14：00 ※登園時間 8：30～9：00
預かり保育	7：30～18：30(保育時間除く)
バス利用	利用1か月前までに申し込み ※お子様の状態や既存バスコースとの兼ね合いでご希望に添えかねる場合があります。
給食	在園児に準じて、完全給食制となります。 (アレルギーを持つお子様は、対応可能か園までご相談下さい。)

◆ 保育料等その他納付金 (各自治体の無償化の対象となる費用)

保育料	29,000 円	全学年一律 設置認可基準維持に関わる費用及びその他関係費用
教育費①	1,300 円	保育行事費用 (季節行事体験・収穫体験・誕生会・お楽しみ会等) ICT 教材利用料、製作に使用する画用紙や折り紙等の教材・園児検診費用等
教育費②	3,800 円	教員・保育者加配人件費に充当 (ひよこ組在籍時のみ納入)
施設維持費	2,000 円	光熱費、通信費、防犯防災対策費、施設保守料、 教育菜園維持管理費、修繕費 (車両を除く) 等
施設費	3,700 円	施設利用料 (防犯業務委託費含む) として
合計	39,800 円	

◆ 預かり保育利用料 (新 3 号認定の一定のご家庭のみ、預かり保育の無償化対象)

月利用	9,000 円	月額 おやつ・光熱費等
単日利用 (早朝含む)	150 円	30 分単位
※保育時間外 18 時 30 分以降	500 円	10 分につき

◆ 実費負担金 (無償化及び東京都保護者負担軽減補助金の対象外)

バス維持費 (バス代)	両道 4,200 円、片道 2,100 円 同時両道利用兄弟割引 3,150 円 (両方より 1,050 円ずつ)	
教材費	個人持ち教材費・都度購入して頂く教材 ・連絡システム「My おうちえん」利用料 650 円 (毎月) 個人記録、クラスだより、動画・写真等の配信システム利用料及び機器維持費	
制服代	夏服・冬服・ネームボタン等	
預かり保育おやつ代 (単日利用者のみ)	1 回 80 円 15 時 30 分以降預かり保育を利用される場合に必須となります。 お迎えと重なりその場で食べない場合はお持ち帰り致します。	

◆ 預かり金 (無償化及び各自治体の補助金の対象外)

給食費	1 食 359 円 (税込み)	令和 7 年度予定価格
-----	-----------------	-------------

※ひよこ組は、満 3 歳児となった翌月より、すべての方がたまごコースよりひよこコースへ移行しますので、原則ひよこコースからの在籍が出来ません。

※保育料等のすべての費用は、基本的に郵便局のご指定口座より引き落としとさせていただきます。

※給食費については、食材料費・人件費等の変動により、令和 7 年度予定価格を記載しています。

■ 進級の際にかかる費用

進級時納付金	19,800 円 (年額)	教育環境へ資する費用
保育教材費	7,000 円～8,000 円程度	年少進級に伴う教材代
進級教材費	2,000 円～3,000 円程度	年中・年長へ進級に伴う教材代
制服代	冬服一式 32,000 円程度 夏服一式 7,000 円程度	必要に応じて購入する制服

※入園時納付金及び進級時納付金については、令和 7 年度入園の園児より適用させていただきます。

### 3、11月1日入園面接について

満3歳児入園ご希望の方は、願書配布時に入園面接指定時間をご案内致します。指定時間にお越し下さい。

#### 面接内容の流れ

1、受付 2、先生との面接 3、入園手続き 4、制服採寸 5、バス申込み

#### 持ち物

- ・入園願書（ご記入・ご捺印の上、ご持参ください。）
- ・通園方法確認書（予定通園方法と園までの経路の記載のご協力をお願い致します）
- ・入園準備金 10,000円 受付時にご納入くださいますようお願い致します。
- ・上履き・スリッパ・上靴（お子様の上靴は洗ったものであれば外靴でも構いません）

### 4、保育料無償化について ※制度についての問い合わせは各市役所へお願い致します。

#### ●保育料無償化の内容 **（あくまで現行となります。）**

- ・全国一律に国が保育料の内、25,700円を無償化（所得制限無し）
- ・各自治体での保護者負担軽減補助金（東京都補助分は所得・家庭状況等に応じて加算有り）

※幼稚園の代理受領＝無償化と保育料の差額を毎月請求となります。

償還払い＝保育料は一度園に納入して頂き、後でまとめて市より還付となります。

- ・周辺地域の無償化反映後の差し引き反映額の例（2023年度新入園児の場合）

在住市	学年	保育料 その他納付金合計 <b>（無償化対象）</b>	国補助	東京都 補助	各市補助	差し引き反映金額 （無償化・各自治体補助金を反映した金額）
清瀬市	満3歳児	39,800円	25,700円 代理受領	1,800円 代理受領	3,500円 代理受領	8,800円
	年少～年長	36,000円		5,000円		
東久留米市 東村山市	満3歳児	39,800円		1,800円 償還払い	3,300円	9,000円
	年少～年長	36,000円		償還払い	償還払い	5,200円
新座市 所沢市	満3歳児	39,800円				14,100円
	年少～年長	36,000円				10,300円

※他市在住園児のご家庭の情報につきましては、在住している市役所又園までお問合せ下さい。

※差し引き引落金額に預かり保育利用料や、バス代等の実費負担金、給食費等の預かり金等を加えて、引き落としをさせていただきます。（利用者のみ）

※代理受領の東京都補助分加算については、額が決定次第、**年度末に園より各ご家庭へ償還払い**を致します。  
償還払いの市は、直接、市より償還払いがあります。

#### ●預かり保育の無償化について（詳細はお住いの地域の市役所へお問い合わせください）

預かり保育につきましても、対象の方（事前に市へ認定申請が必要）は無償化が実施されます。

無償化の内容としましては、「**納入した金額**」と比べて、「**日額450円×利用実績日数**」のどちらか低い方が**無償化（償還払い）**となります。※例 月利用（月極保育料9,000円を納入）で20日利用した場合、**9,000円（450円×20日間）**が市より返金されます。

#### ●食材料費の補助（詳細はお住いの地域の市役所へお問い合わせください）

食材料費の補助の内容 副食費相当分×免除日数（月額上限4,500円）（国事業） **償還払い**です。

（※主食費については市町村により異なります）

## 5、幼児教育・保育無償化…これからの「きよせ幼稚園」としての教育について

幼児教育・保育の無償化は、子育て世代の負担軽減だけでなく、長年の研究結果を受け、子どもたちの発達において、幼児教育の重要性が更に高まったことにより、すべての世帯において、実施されることとなりました。きよせ幼稚園においても、これまでの教育の積み重ねを基に、古き良きもの、新しき良きものを融合させ、変えてはいけない個性と変わるべきものを変える柔軟性を持った幼稚園を目指し、日々努めております。

子どもたちは、5歳ごろまでに非認知的能力「感情や心の働きに関連する能力」＝「忍耐力・社会性・感情コントロールの3つを中心と考える力」の基礎を獲得していきます。幼児期に、幼稚園や保育園等で同年代と遊び・生活することは、その基礎を獲得する機会が増えることとなります。しかしながら、その環境の礎となる部分に大人からの愛情や配慮・フォローは欠かせません。子どもたちは愛情に包まれた安心感の中でこそ、自ら様々なことに挑戦したり、失敗したり出来ます。また、必要以上に大人が関わりすぎたりすると逆に子どもの成長を阻害してしまうこともあります。私たち教職員は子どもの主体性を大事にしながら、成長に向けて、促すこと、見守ること、そして一人一人の子どもの気持ちを受け止め、日々教育・保育を行うことを心掛け、子どもたちが、非認知的能力と認知的能力（数がわかる、字が書ける等、IQで測れる能力）をバランスよく獲得出来る教育や環境を提供していきたいと考えます。今後とも、ハード面では更に教育環境整備に力を入れつつ、教育課程のカリキュラムも教育理念に基づき見直したり追加しながら、**失敗から学ぶことが上手、人と協力できる、自分で考える、違う価値観を柔軟に受け止める、新しい発想ができる…そんな子どもたちの姿を一つでも多く増やし、ご家庭と共に成長の喜びを感じていきたい**と思います。

## 6、幼稚園を構成する要素「人」「環境」「理念」に対する考え

### 要素一「人」

教育の根幹にあるのはやはり人材（人財）であります。

幼稚園教諭・保育士だけでなくすべての業界において人手が不足しているといわれる時代において、人材の定着、安定した採用については、更に様々な試みを行っていかねばなりません。

処遇改善・福利厚生の充実やキャリアアップ研修、子育てや介護していても働きやすい環境づくりをはじめとした労働環境の整備は基より、学生に向けたPR活動、求人媒体への広告活動等、これまで以上に積極的に行わなければならないと考えております。

### 要素二「環境」

施設改修・園庭改修などのハード面への教育環境の向上は、子どもたちへの効果を考え、予算を組み、実行することで前に進めることが出来ます。今後も更に積極的に推し進めて参りたいと考えます。

### 要素三「理念」

きよせ幼稚園には「強く・正しく・美しく」という教育理念があります。

強くとは「健康でたくましい心と身体の子」正しくとは「正しく話し、正しく行動できる子」美しくとは「思いやりのある美しい心の子」、幼稚園生活では、この理念に基づき、卒園までにこのような姿になってもらいたいと願い、教育を行っております。言わば、「目指す方向」「目的」であります。その方向・目的に向かっているならば、そのプロセスはその時代にあったものに変えても、見ているゴールは一緒です。教職員一人一人が、子どもを主体に同じ方向・目的意識を持ち、学園全体で連携していくことを大事にしていきたいと考えます。

40年程前に初代理事長と初代園長が願いを込めて策定したきよせ幼稚園の教育理念とこれからの教育で更に重要性が認められた非認知的能力の中心となる3つの力を比べてみると密接な関係にあることがわかります。

**強く＝健康でたくましい心と身体の子＝最後までやりぬく体力・気力＝忍耐力**

**正しく＝正しく話し、正しく行動できる子＝人と上手にコミュニケーションをとる＝社会性**

**美しく＝おもいやりのある美しい心の子＝気持ちをうまくコントロールする＝感情コントロール**

建物でたとえるならば、丈夫な基礎（非認知的能力）があっても、すてきな建物（認知的能力）がなくては、せっかくの基礎をうまく活用することができていないこととなります。すてきな建物があっても、丈夫な基礎がなくては安定せずぐらぐら揺れて倒れてしまうかもしれません。どちらも欠かすことが出来ません。

教育理念に基づき、子どもたちの「忍耐力」「社会性」「感情コントロール」の基礎を育てながら、より良い成長に向けて、教育・保育を実践していきたいと考えます。



## 7、近年の教育水準向上に係る事業の実績と今後の計画や予定につきましては下記のとおりとなります。

### 「令和元年度実績内容」

- 情報共有システム「ナノティ」の導入 園内 SNS 教職員間での幼稚園の情報一括管理システムの導入
- 写真データ販売「そだちえ」の導入→令和4年「My おうちえん」にて写真ダウンロード（無料）へ移行
- IP 無線機 { J - M O B I L E } ・緊急地震速報「地震の見守り Touch」の導入  
災害時でも安定して利用できる通信手段として I P 無線機を導入
- 山の小川再生  
身近な遊び場の園庭の中に、常に水が流れ、生物や植物が生息し、観察できる環境を作りました。
- 第一期工事 ウッドデッキテラス工事竣工  
2階廊下部分を拡幅・改修を行い、新たな子どもたちの居場所として、ウッドデッキテラスを作りました。
- ツリーハウス増築工事  
ボルダリングや滑り台、既存ツリーハウスと連結させる等、たくさんの仕掛けのあるツリーハウスを増設

### 「令和2年度実績内容」

- ウッドデッキテラス上に「CUBE」「OMOCHI」遊具の設置
- 第2期工事 令和2年5月～8月
  - ・管理事務室・職員室内装工事（防犯強化）
  - ・子育て支援室内装工事（子育て支援工事）
  - ・誰でもトイレ内装工事（バリアフリー化工事）
  - ・複層ガラス・サッシ工事（省エネ工事）
  - ・正門工事（安全対策・防犯対策工事）
  - ・防犯カメラ更新工事（防犯強化工事） 等
- 年少課内英会話カリキュラム導入 年少へネイティブの ECC 外部講師派遣追加
- ICT教材・配信ツール導入 園児向け ICT 教育カリキュラム「きつつ」配信ツール「おうちえん」の導入
- 警備会社サービス導入…防犯ブザー（持ち運び可能）各保育室に設置し不審者対策の強化（防犯対策）

### 「令和3年度実施内容」

- 2歳児クラス開始（満3歳児入園対象者のみ）
- ICT教材の充実 「きつつ」のフル教材導入
- 大型アスレチック遊具導入、及び、既存遊具移設
- A S O B I Oプロジェクトアンバサダーに就任（全国6園の中の1園） ※アソビオ＝遊び場＋ビオトープ  
大豆生田啓友教授（玉川大学）監修のプロジェクトです。

### 「令和4年度実施内容」

- 配信システムの充実 既存おうちえんに各ご家庭のマイページ作成＝「My おうちえん」  
My おうちえんの導入し、各ご家庭に関係のあるクラスだよりや個人記録、保育の写真や動画等を配信
- 大ホール室内大型遊具「こども・BASE」の導入  
日頃から園内の遊び場の1つとして、仕掛けの足し算引き算が可能な木製室内大型遊具を設置しました。

### 「令和5年度実施内容」

- 一時保育（一般型）計画 令和5年度6月より「一時保育 もりぐみ」としてスタートしました。
- 総合大型遊具導入 プレイコミュニケーション（ジャクエツ製）を設置しました。
- アクアリウム導入 海水魚の飼育環境整備 職員室へアクアリウムを導入しました
- 保育室環境整備 各保育室へ家具を導入 子どもたちが過ごしやすい環境整備に着手しました
- ツリーハウス大改修第1期 減築を行い、見通しを確保すると共に、基地をテーマに改修しました

## 「今後の5か年計画内容」

令和元年度からの教育水準向上への取り組みがスタートして5か年が経過しました。実施した事例につきましては、前のページに挙げていた通りとなります。改めて、今後の5か年の計画をたてました。時期や実施の有無、内容につきましては、変更となる場合がありますので、予めご了承下さい。

### 「令和6年度」

- 大ホール大型木製遊具改造 2階空間にネットを設置し、アスレチックの要素を加える (4月済)
- 保育室環境整備 (プレスクール) 低年齢児向けの教育環境整備 (4月済)
- 第2駐車場整備 学校法人清瀬学園の第2駐車場を整備 (整備中)
- 空調設備更新 保育室の空調を高効率の空調設備へ更新 (4月済)
- 廊下改修工事 安全対策のため滑り止めやクッション性のあるシートを一階廊下・西階段に張る (7月済)
- プレスクールいちご組 前半・後半クラスを開設 (4月済)
- 民間学童開設検討 きよせ幼稚園の付属の学童を企画検討・施設改修・開設準備 (進行中)
- アート遊具「BUTTAI」導入 彫刻家「小幡 多丘 (おばた たく)」作の遊べるアート遊具の導入予定

### 「令和7年度」

- 民間学童開設 きよせ幼稚園の付属の学童を4月本格スタート予定 (株式会社明日葉と連携)
- ツリーハウス改修第2期 木材以外の異素材も組み合わせ、周りの鉄製総合遊具も組込んだ総合遊具を創る
- 入園児及び進級時納付金の創設 教育環境の維持・向上に資する費用の創設 (R7年度以降の新入園児対象)
- 自園給食企画検討 食育の充実を目指し、企画検討の開始

### 「令和8年度」

- 保育室環境整備 保育室環境の整備 (テーマ:暮らす場=クラスバ)
- ASOBIO大規模改修工事 環境教育の充実を目的にビオトープの環境整備・ガチャポンプの設置等

### 「令和9年度」

- プール棟屋上環境整備工事 プール棟屋上に子どもたちの過ごす環境を整備
- ウッドデッキテラス延長工事 西棟2階とプール棟屋上をウッドデッキテラスで連結
- 西棟省エネ改修工事 ペアガラスやサッシの更新

### 「令和10年度」

- プール棟改修工事検討

## 「保護者の皆様へ」

昭和54年4月、地域の教育ニーズを受けて幼稚園を開園してから、幼稚園機能だけでなく、小規模保育所機能、預かり保育機能、子育て支援センター (プレスクール・子育て支援事業等) 機能、一時保育 (一般型) 機能、カルチャースクール (課外教室) 機能等、様々な機能を持つ総合施設となりました。

令和7年度からは学童機能も持つ施設として、地域の子育て家庭の様々なニーズに応えられるよう、保護者の皆様のご協力を得ながら進めて参りたいと考えております。上記計画を達成出来るよう、今後ともご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

学校法人 清瀬学園  
理事長 中村 三千代  
きよせ幼稚園  
園長 中村 清人